

平成28年3月期(第26期)
決算・会社説明資料

株式会社インターワークス(東証1部:6032)

1

平成28年3月期(第26期) 決算概要

2

平成28年3月期(第26期) セグメント別実績

3

平成29年3月期(第27期) 計画



1-1 業績ハイライト

● 平成28年3月期(第26期) 対前年比：全項目で120%以上、過去最高額

売上高：対前年比 122%

営業利益：対前年比 126%

● 平成28年3月期(第26期) 対計画比：全項目で達成

売上高：対計画比 106%

営業利益：対計画比 105%

● 各事業とも売上高は、対前年比120%以上 M & S 事業の売上高が、全体の46%を占める

M&S事業 売上高：対前年比 122% 営業利益：対前年比 118%

人材紹介事業 売上高：対前年比 120% 営業利益：対前年比 184%

採用支援事業 売上高：対前年比 122% 営業利益：対前年比 125%

1-2 平成28年3月期(第26期) 連結決算

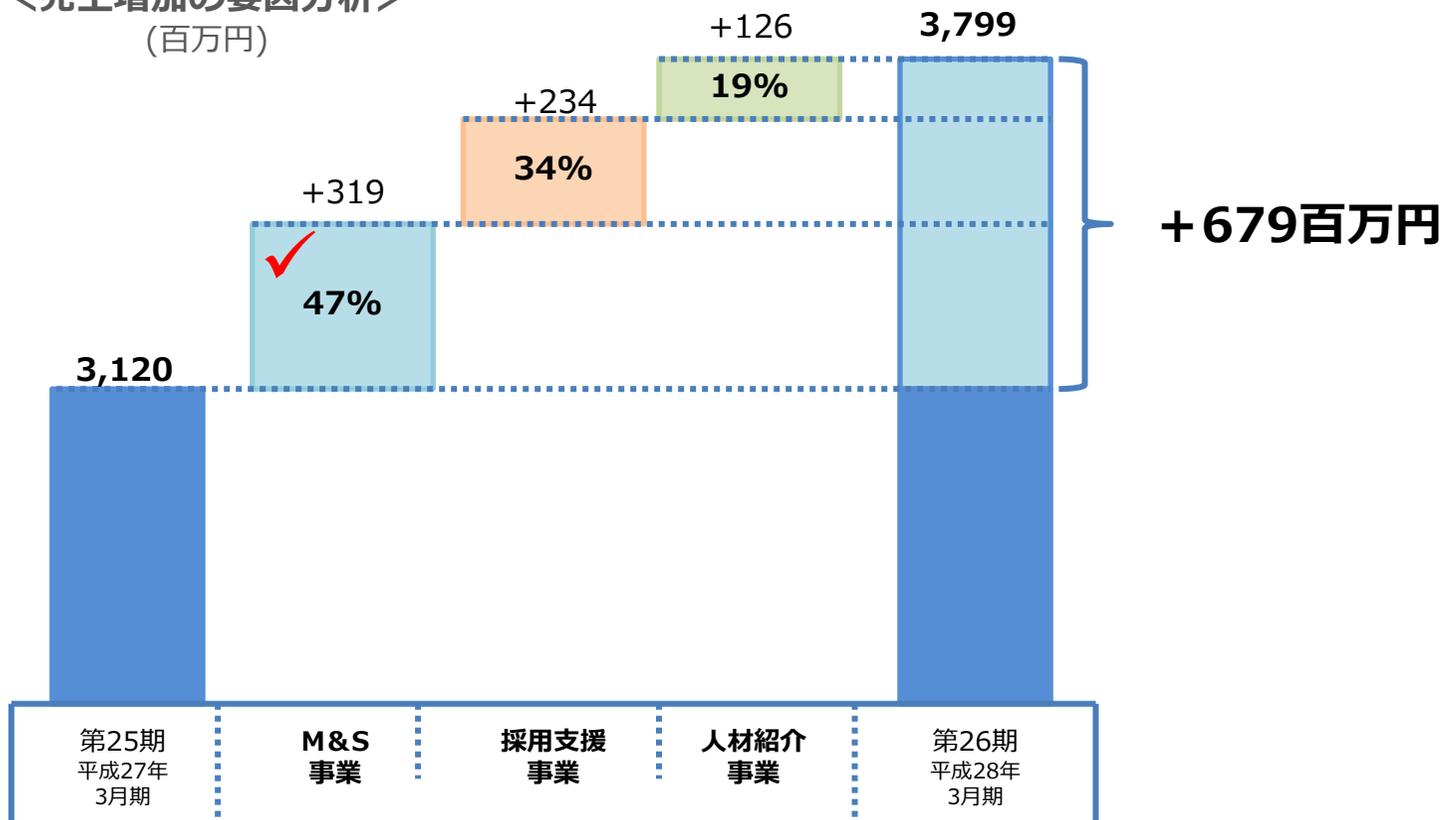
- ✓ 対計画では、**全項目で達成し、過去最高額**
- ✓ 対前年では、**全項目で120%以上の成長**

単位：百万円	平成28年3月期 〈期初計画〉	平成28年3月期 〈実績〉	対計画比	平成27年3月期 〈実績〉	対前年比
売上高	3,600	3,799	105.5%	3,120	121.8%
営業利益	760	795	104.6%	632	125.9%
経常利益	722	774	107.2%	624	123.9%
当期純利益	463	511	110.4%	408	125.3%

1-3 前年との差異分析(売上高)

- ✓ 売上高は、対前年比**6億7,900万円**の増加
- ✓ **全事業で増加**。増加額の**47%**は主力事業の**M&S事業**が牽引

＜売上増加の要因分析＞
(百万円)



1-4 計画との差異分析

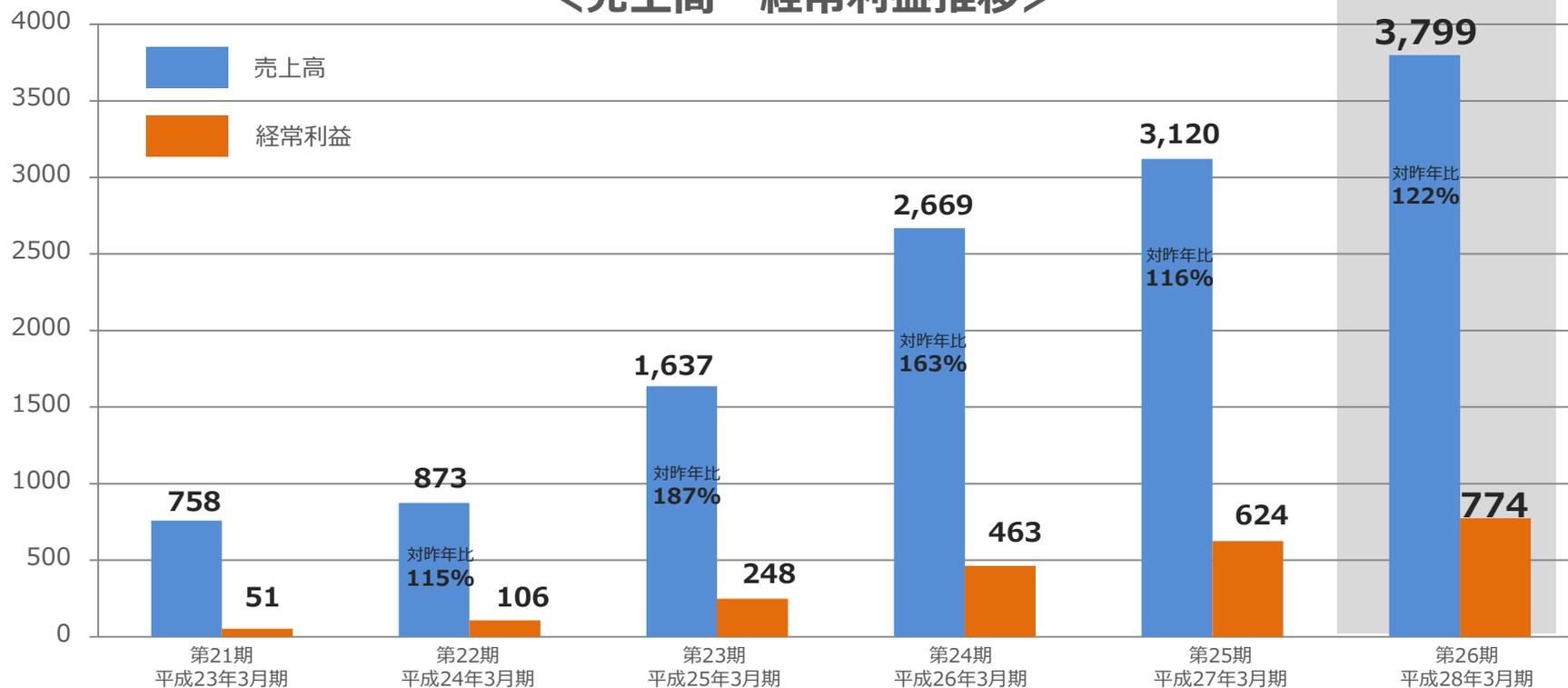
- ✓ 売上高の増加要因は、採用支援事業及びM&S事業が牽引
- ✓ 営業利益は、継続的に広告投資を行いつつ利益額を確保

単位：百万円	平成28年3月期 〈期初計画〉	平成28年3月期 〈実績〉	対計画差異 〈金額〉	主な要因
売上高	3,600	3,799	+199	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の旺盛な求人ニーズを受け、求職者の獲得に注力した結果、主に採用支援事業及びM&S事業が計画を上回った。
営業利益	760	795	+35	<ul style="list-style-type: none"> ・事業拡大を期して広告費の追加投入を行った ・採用支援の売上高が大きく伸張した
経常利益	722	774	+52	<ul style="list-style-type: none"> ・営業外費用は予定していた上場関連費用が計画を下回った
当期純利益	463	511	+48	<ul style="list-style-type: none"> ・特別損失は減損損失および移転費用がいずれも計画を下回った

1-5 業績推移(売上高・経常利益)

✓ 5期連続増収増益を達成
 ✓ 5期連続2桁成長を達成

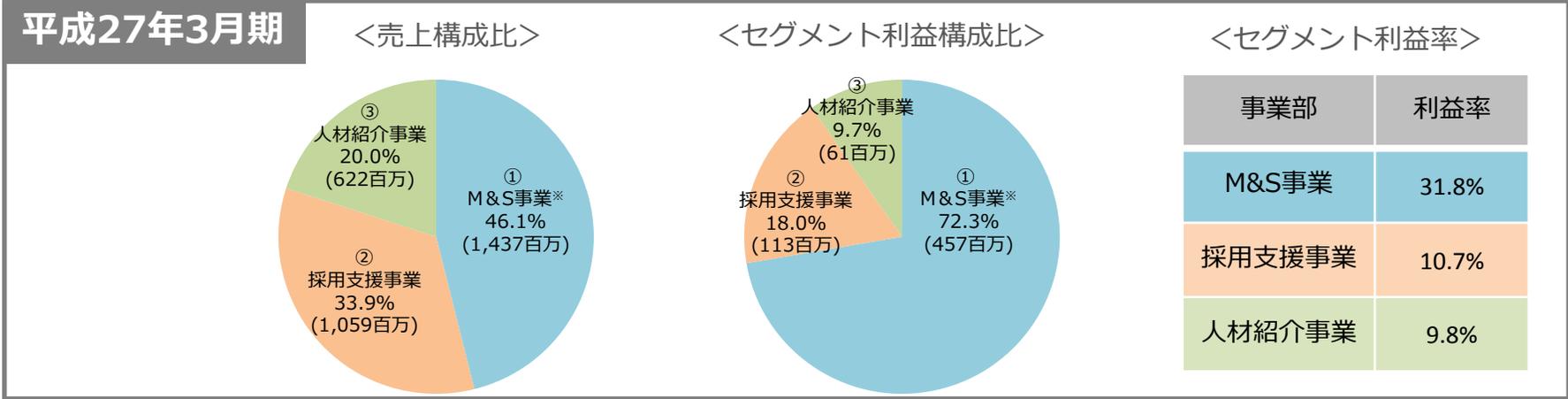
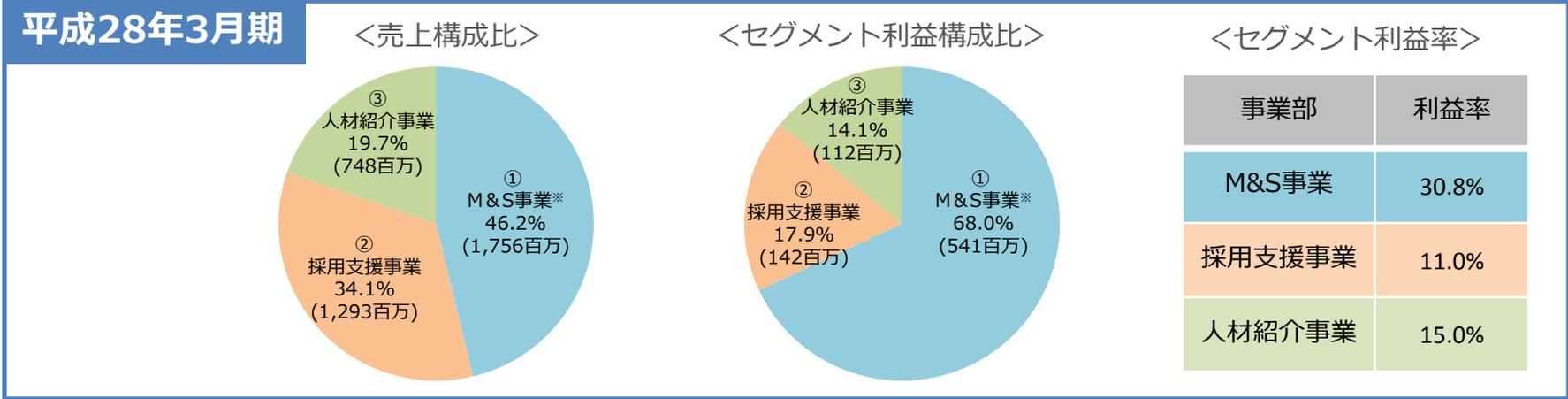
<売上高・経常利益推移>



注) 第24期より連結数値を記載。

1-6 事業構成比

✓ **M&S事業が売上高の46%、利益の68%を占める**



1-7 財政状況について

✓ ROEは改善。自己資本比率も向上しており、今後更なる投資が可能

(単位：百万円)

資産の部	第25期	第26期	負債の部	第25期	第26期
流動資産	2,294	2,491	流動負債	655	596
現金及び預金	1,771	1,865	買掛金	163	200
売掛金	475	578	1年以内返済長期借入金	22	22
その他流動資産	47	47	未払金・未払費用	134	153
固定資産	180	272	未払法人税等	211	137
有形固定資産	39	30	その他流動負債	124	83
無形固定資産	75	170	固定負債	28	6
のれん	52	36	負債合計	684	603
ソフトウェア	21	132	純資産の部		
他無形固定資産	2	1	資本金	157	170
投資等	65	70	資本剰余金	570	582
			利益剰余金	1,068	1,413
			自己株式	△ 6	△ 6
			評価・換算差額等	0	1
			純資産合計	1,790	2,160
資産合計	2,474	2,763	負債・純資産合計	2,474	2,763

【主な増減要因】

- ・流動資産：現金預金と売掛金の増加
- ・無形固定資産：ソフトウェアが増加
(ぼけじょぶ、派遣Styleリニューアル、工場WORKS等の投資)
- ・流動負債：未払法人税の減少
(3%法人税率の減少、雇用促進税制14,163千円税額控除)
- ・固定負債：長期借入金の完済

1-8 剰余金の配当予想に関して

✓ **配当金22円50銭** (普通配当17円50銭 + 記念配当5円)

剰余金の配当予想

	年間配当金	配当性向
26期(2016年3月期)予想	普通配当 記念配当 17円50銭 + 5円00銭 = 22円50銭 *	42.1%
25期(2015年3月期)実績	普通配当 記念配当 30円00銭 + 5円00銭 = 35円50銭	38.8%

※当社は、2015年12月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。

(*) 株式分割後の配当であり、株式分割を考慮しない場合の合計は、**45円(対前年比+10円)**となります。

※配当性向は、連結ベースで計算しております。

※当社は、2016年5月20日に開催される定時取締役会にて剰余金の配当額が確定する見込みです。

1 平成28年3月期(第26期) 決算概要

2 **平成28年3月期(第26期) セグメント別実績**

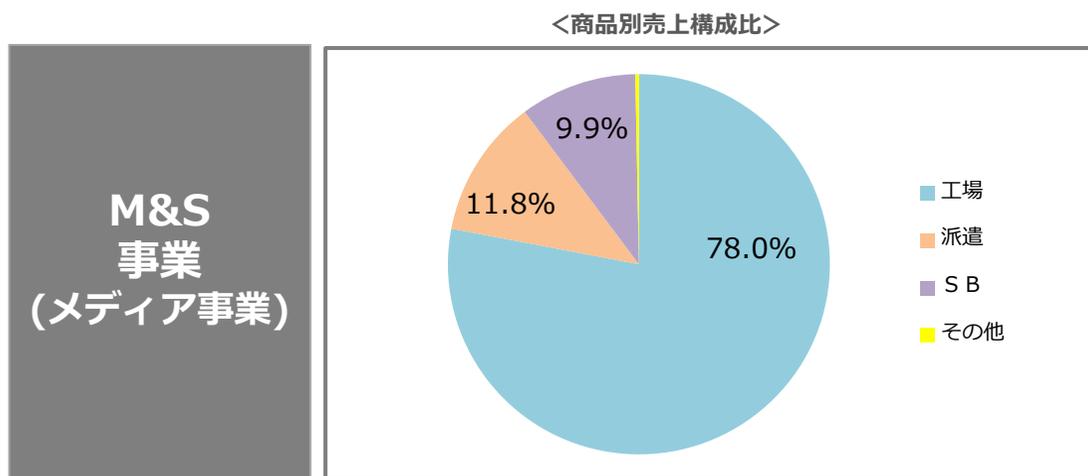
3 平成29年3月期(第27期) 計画



2-1 M&S事業の状況(年間累計)

✓ **対前年比で増収増益**
 ✓ **増収の要因：工場WORKSが顧客単価を堅調に伸ばす**

単位：百万円		平成28年3月期 ＜期初計画＞	平成28年3月期 ＜実績＞	対計画比	対前年比
M&S 事業 (メディア事業)	売上高	1,717	1,756	102.3%	✓ 122.2%
	営業利益	534	541	101.3%	✓ 118.3%



＜工場WORKS 重要指標＞

顧客単価は、堅調に伸び過去最高金額。

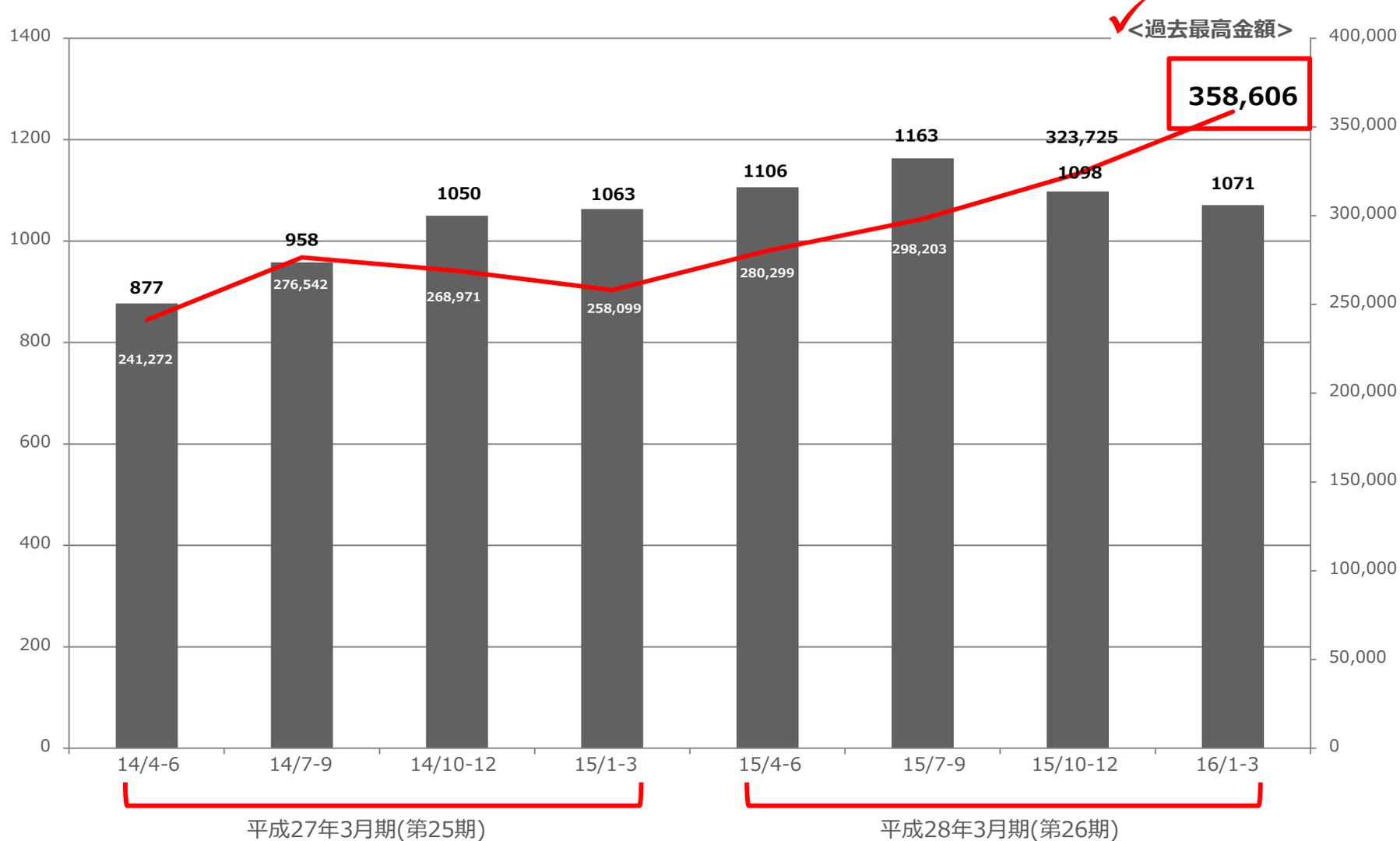
	平成27年3月期	平成28年3月期
年間平均単価	26.4万円	✓ 31.5万円 (119%増)
年間取引社数	3,948社	4,438社 (112%増)

※四半期別の推移は次項をご参照下さい

<参考> 工場WORKS 1社当たり単価/取引社数

単位：社

単位：円



<新サービス②> 製造業に特化した「製造×転職Makers(メーカーズ)」



- ✓ **ものづくり日本を支える転職サイト「製造×転職Makers」16年2月17日リリース**
- ✓ **「こだわり」「人」等のメーカーの魅力を集約**

「製造×転職Makers(メーカーズ)」概要

■ 製造業の情報に特化

世界から見る日本の素晴らしさでもある「ものづくり日本」を雇用の側面から支え、維持・発展させることに貢献していきたいと考え、企業規模の大小にかかわらず、メーカーでの求人情報を掲載

■ 求職者及び求人企業メリット

通常の求人情報に加え、その工場の製品やその製造過程、及びそこで働く方に関する情報を発信できるため、「技術力」「雇用環境」「ビジネスモデル」などを含めた「創るプライド」「働くプライド」を求人企業から求職者に伝えることができるため、求職者から共感を生み出し採用につなげていくことができる。



<新サービス③> 日本最大級の求人情報まとめサイト「しごとま」

- ✓ インターネット上の求人をはほぼ網羅 「しごとま」 2016年2月18日リリース
- ✓ 世界最大の求人サイトを運営するIndeed社と連携

「しごとま」概要

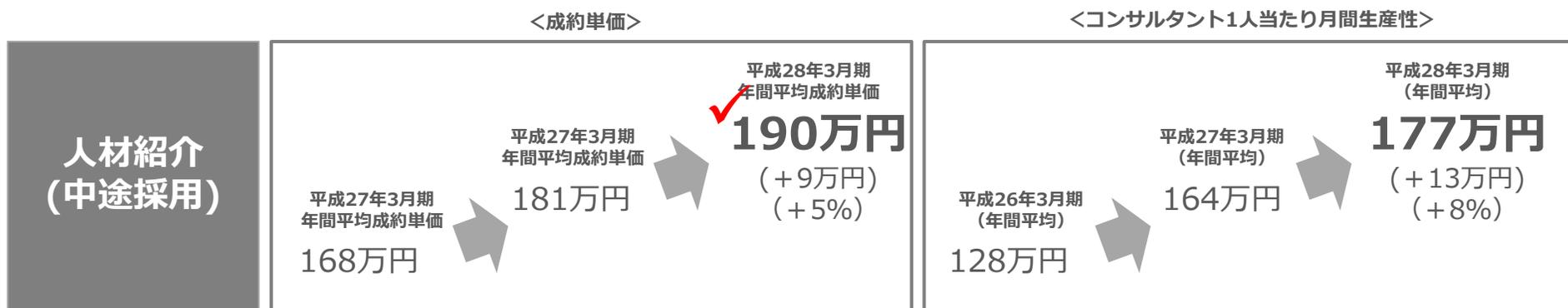
- インターネット上にあるあらゆる求人情報を網羅
日本を中心に数百万件の求人情報を網羅
 - 求職者メリット
検索エンジンGoogleで様々な情報を検索するような感覚でキーワードを入れることで、そのキーワードにあった求人情報を検索することができ、求人情報を手軽に見つけることができる。
 - 求人企業メリット
求人企業はなにも手間をかけず求職者募集につながる。
 - 求人収集方法
IT技術を活用した独自技術にて収集
- ※ Wacclのサービスを大幅リニューアル



2-2 人材紹介事業の状況(年間累計)

- ✓ 対前年比で**増収増益**、**営業利益184%**の成長
- ✓ **成約単価**と**生産性**が**順調に上昇**

単位：百万円		平成28年3月期 ＜期初計画＞	平成28年3月期 ＜実績＞	対計画比	対前年比
人材紹介 事業	売上高	732	748	102.2%	120.2%
	営業利益	107	112	104.7%	183.8%

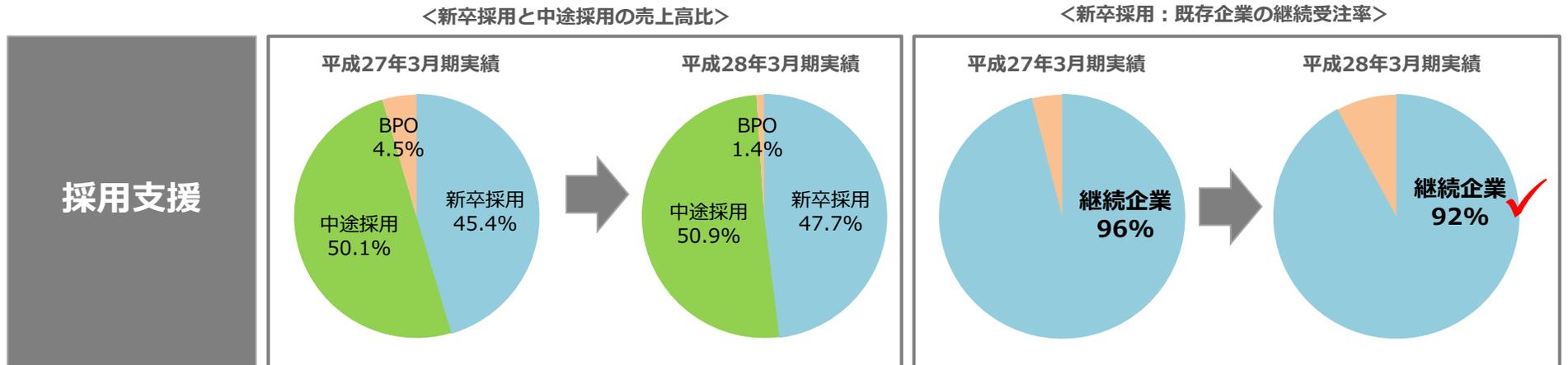


注) 成約単価：成約1件あたりにクライアント企業から頂くコンサルタントフィー
 生産性：目標数値を持つコンサルタント1名が1カ月に成約する金額

2-3 採用支援事業の状況(年間累計)

- ✓ 前年同期比で**増収増益**
- ✓ 新卒採用支援領域は、**90%以上**の企業から継続受注

単位：百万円		平成28年3月期 ＜期初計画＞	平成28年3月期 ＜実績＞	対計画比	対前年比
採用支援 事業	売上高	1,150	1,293	112.4%	122.1% ✓
	営業利益	118	142	120.3%	125.4% ✓



1

平成28年3月期(第26期) 決算概要

2

平成28年3月期(第26期) セグメント別実績

3

平成29年3月期(第27期) 計画



3-1 平成29年3月期(第27期) 計画

- ✓ 売上高**116%**、営業利益**121%**の成長を計画
- ✓ ROEは**25%以上**を計画

単位：百万円	平成28年3月期 ＜実績＞	平成29年3月期 ＜計画＞	対前年比 ＜金額＞	対前年比 ＜伸率＞
売上高	3,799	4,400	+601	115.8%
営業利益	795	960	+165	120.7%
経常利益	774	960	+186	124.0%
当期純利益	511	640	+128	125.0%

3-2 剰余金の配当予想に関して

✓ **配当金26円50銭** (対前年比+4円 *普通配当比+9円)

剰余金の配当予想金額

	年間配当金	配当性向
27期(2018年3月期)予想	普通配当 26円50銭	40.0%
26期(2017年3月期)予想	普通配当 記念配当 17円50銭 + 5円00銭 = 22円50銭	42.1% (*普通配当のみの場合 : 32.8%)

※配当性向は、連結ベースで計算しております。

この資料は、株式会社インターワークス（以下、当社）の現状をご理解頂くことを目的として、2016年5月9日現在において当社が取得可能な情報に基づき作成したものです。

本資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性がございます。また、本資料にはいわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測、及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招きうる不確実性を含んでおります。それらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場環境、金利、通貨・為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報や将来にリスクイベントが発生した場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

以上を踏まえ、投資を行う際は、投資家の皆様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

